

準国境離島島民割引カード Q&A

(よくあるご質問)

【共 通】

【カードの発行及び郵送での申請について】

Q.1 申請書の提出からカードの発行までどのくらいかかりますか？また、郵送での申請はできますか？

A.：申請書及び添付書類を確認し、内容に不備が無い場合は、即日発行ができます。
また、郵送での申請については、申請書に必要書類及び切手を貼付した返信用封筒を添付のうえ、対馬市役所 地域づくり課宛て（〒817-8510 対馬市厳原町国分1441 番地）送付ください。

【現住所が確認できる身分証明書について】

Q.2 個人番号カード、運転免許証、住民票以外に何がありますか？

A.：上記以外では、印鑑登録証明書や障がい者手帳など公的機関が発行した住所が記載された証明書が該当します。住所が記載されていない健康保険証（資格確認書）やパスポートは不可とします。

【写真について】

Q.3 旧準島民割引カードに使用した写真は再利用できますか？

A.：旧準島民割引カードの交付日から新カードの申請日まで6か月以内の写真については、再利用可とします。6か月を超えるものについては、新たに写真を撮り直してください。

【介護のための申請】

【領収書について】

Q. 4 更新時の領収書は原本が必要ですか？また、飛行機の領収書の代わりに搭乗券でも可能でしょうか？

A. : 領収書は原則、原本が必要ですが、記載内容が鮮明であれば写しでも可です。
また、搭乗券は料金支払い後に発券されるものであり、氏名・搭乗日・便名等が記載されていますので、領収書の代わりとなります。
なお、領収書は宛名、日付が記載されていないものは不可となりますので、ご注意ください。

【来訪回数について】

Q. 5 2か月に1回程度とは、2か月に1回は必ず来訪しなければならないのでしょうか？

A. : 必ずしもそうではありません。カードの有効期間のうち、平均して2か月に1回来訪していれば問題ありません。例えば1年間の有効期間のうち、最初の6か月は来訪できなくても、後半の6か月で6回以上来訪していれば、要件を満たしたと判断します。

【来訪回数の要件を満たさなかった場合の再申請について】

Q. 6 来訪回数が2か月に1回程度を満たさなかった場合、再度、申請することはできますか？

A. : 2か月に1回程度の来訪実績が確認できなかった場合は、更新ができず、カードの有効期限から1年間、カード作成ができませんので、ご注意ください。

【フェリーの1等利用での来訪について】

Q. 7 子どもが小さいため、来島時は主にフェリーの1等に乗船しており、島民割引運賃での来訪とはならないが、更新はできますか？

A. : フェリーの1等及び2等指定料金は、島民割引運賃の対象外ではありますが、事情を考慮し、2か月に1回程度の来訪実績が確認できれば、1等料金での領収書でも更新ができます。